

日常臨床のための対象関係論 WEB セミナーのご案内

——疾患・病態別の心理療法——

講師：愛知教育大学 祖父江典人

事務局：近藤麻衣、志賀梓

1 ごあいさつ

本セミナーは、これまで10年間ほど対面式のセミナーとして開催してきました。ですが、昨今のコロナ情勢により、今年度からWEB形式（ストリーミング動画配信）でのセミナーを開催したいと思います。

セミナーの内容に入る前に、本セミナーの趣旨を述べたいと思います。

今日、臨床心理士・公認心理師の職域が広がりを見せつつあることを鑑み、日常臨床の現場で活かせる精神分析の応用を、本セミナーの趣旨としています。

では、精神分析の理念とは何でしょうか。それは、「自己を知る」ということに尽きるかもしれません。「自己を知る」ことによって、抑圧されたり、スプリットされたりする自己部分を自我の中に統合し、自我強化を図ることが精神分析技法の基本と言えるでしょう。

ですが、医療のみならず、福祉・教育・産業などに及ぶ今日の臨床のすそ野を考えた場合、自由連想や解釈を中心とした技法によって、その目的を果たそうとすることは現実的ではありません。自己を知るに耐えうるだけの自我の強度を持たない、自我脆弱群も日常臨床のすそ野として広がっているからです。そのためには、技法的工夫も必要とされます。

さらに今日では、治療構造の枠の中で面接できる臨床状況ばかりではありません。援助現場やリエゾン領域などにおいても、精神分析の考え方が貢献できることを検討していきたいと考えます。

したがって、本セミナーでは、先人たちの理論・技法を基本として学びながらも、その日常臨床への活かし方をも検討することを視野に含めています。

2 今年度のセミナーの内容

「疾患・病態別の心理療法」をテーマにし、精神病から神経症、発達障害や子どもまでを、毎回代表的な分析家を引き合いに出しながら解説していきます。その日常臨床への応用は、必ずしも容易ではありませんが、精神分析の考え方の叡智を踏まえることにより、日常臨床の中で違った景色が見えてくることもあるものと考えます。

なお、講師は祖父江典人ひとりによる講義です。その分、年間一つのテーマに対して系統的な視点で一貫した内容をお届けしたいと考えています。

また、双方向的な講義を目指すために、受講者の皆様からの講義に関する質問を受け付けます。事務局メールまで質問をお寄せいただければ、早ければ次の回には回答いたします。

また、従来対面式セミナーで行われていました事例検討会は、ZOOMなどによるリモート方式も検討しましたが、高度な守秘性を要する事例検討となりますので、セキュリティへの懸念から実施しないことにしました。ご容赦ください。

※なお、本セミナーは、日本臨床心理士資格認定協会、定例型（継続型）研修会（4ポイント）に認定されております。今年度は、WEB配信によっても、研修ポイントが認められることを認定協会に確認済みです。

3 お申し込み

別添の「WEB セミナー第一期参加申込書」に記入の上、下記事務局までメールでお申し込みください。

受講資格：臨床心理士、医師、臨床心理系の大学院生、守秘義務を持つ専門家

定員：WEB セミナーですので、基本的に制限はありません。

日程：毎月1回にWEB 配信

- ・令和2年7月よりスタート、原則月1回（年間計10回）

受講料：3万円（院生、研究生2万円）

締め切り：令和2年6月31日（ただし、WEB セミナーで自由な時間に何回でも視聴できますので、これ以降でも受講申し込み可です）。

4 WEB セミナーの受講方法

- ・名古屋心理療法オフィスのホームページにログインしていただき、その中の「会員」サイトから、視聴できる方式になります。したがって、会員サイトへのログインには、「ユーザ名（メールアドレス）」と「パスワード（PW）」の設定が必要となります。別紙「WEB セミナー第一期参加申込書」にてご案内しております。
- ・ストリーミング動画配信ですので、ダウンロードの時間を待たずに同時進行で視聴できますし、何回でも好きな時間に視聴可です。
- ・PC でもスマホ等のモバイルでも視聴可です。
- ・動画は視聴しやすいように、およそ30分単位ごとに編集してお届けします。

5 お問い合わせ

事務局：日常臨床のための対象関係論 WEB セミナー

メールアドレス：taisho_kankeiron_nagoya@yahoo.co.jp

ブログホームページ：名古屋心理療法オフィス <https://nagoya-psychotherapy.com/>

なお、次ページに今期の内容のご案内を掲載しています。

どうぞ皆様のお申し込みをお待ちしております。

日常臨床のための対象関係論 WEB セミナー代表
愛知教育大学 祖父江典人

日常臨床のための対象関係論 WEB セミナー第一期のご案内

「テーマ：疾患・病態別の心理療法」

| セミナー 講義スケジュール 令和2年度(2020) 約2時間 | | |
|--------------------------------|--|-------|
| 月日 | テーマ | 講師 |
| 2020/7/13 (月) 配信予定 | 精神病の心理療法の実際——オグデンの無体験な自我へのアプローチ | 祖父江典人 |
| 2020/8/10 (月) 配信予定 | 不安性障害の心理療法の実際——土居の甘え技法のアプローチ | 同 |
| 2020/8/31 (月) 配信予定 | 強迫性障害の心理療法の実際——モーニング・ワークのアプローチ | 同 |
| 2020/9/21 (月) 配信予定 | スキゾイド・自己愛パーソナリティ障害の心理療法の実際——良性の投影同一化のアプローチ | 同 |
| 2020/10/12 (月) 配信予定 | 心的外傷の心理療法の実際——愛と憎しみの分割のアプローチ | 同 |
| 2020/11/16 (月) 配信予定 | 摂食障害の心理療法の実際——病理的組織化へのアプローチ | 同 |
| 2020/12/14 (月) 配信予定 | 抑うつ性障害の心理療法の実際——抑うつ不安へのアプローチ | 同 |
| 2021/1/18 (月) 配信予定 | 成人アスペルガーの心理療法の実際——ビオン理論の応用アプローチ | 同 |
| 2021/2/8 (月) 配信予定 | 子どものプレイセラピーの実際1——クライン～タスティン系列のアプローチ | 同 |
| 2021/3/8 (月) 配信予定 | 子どものプレイセラピーの実際2——ウニコット～アルバレズ系列のアプローチ | 同 |